

平成29年4月27日

各位

会社名 相鉄ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 林 英一  
 (コード番号 9003 東証第一部)  
 問合せ先 経営戦略室部長 後藤 亮一  
 (TEL. 045-319-2043)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成29年4月27日開催の取締役会において、以下のとおり、平成29年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は平成29年6月29日開催予定の第149期定時株主総会に付議する予定です。

### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成29年1月31日公表)	前期実績 (平成28年3月期)
基準日	平成29年3月31日	同左	平成28年3月31日
1株当たり 配当金	6円50銭 (普通配当5円00銭) (記念配当1円50銭)	4円00銭 (普通配当4円00銭)	4円50銭 (普通配当4円50銭)
配当金総額	3,184百万円	—	2,204百万円
効力発生日	平成29年6月30日	—	平成28年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

相鉄グループは、中核事業として鉄道事業を有する公益性の高い業種であり、長期にわたる健全経営が望まれることから、経営環境、設備投資計画等を勘案し、内部留保の充実をはかりながら、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針といたします。具体的には業績に応じ、連結配当性向30%を目安として、利益配分に努めてまいります。

上記の方針に基づき、平成29年3月期の期末配当金の普通配当は、前期末の1株当たり4円50銭から50銭増配し、5円といたします。

また、相鉄グループは平成29年12月をもちまして、創立100周年を迎えることとなります。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の長年にわたる温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、これまでご支援いただきました株主の皆様にご感謝の意を表するとともに創立100周年を記念いたしまして、平成29年3月期の期末配当において、1株当たり1円50銭の記念配当を実施させていただくことといたしました。

これにより、平成29年3月期の期末配当金は、普通配当5円に記念配当1円50銭を加え、1株当たり6円50銭とし、中間配当金4円と合わせて10円50銭とさせていただきます。

(参考)年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績	4円00銭	6円50銭	10円50銭
前期実績 (平成28年3月期)	3円00銭	4円50銭	7円50銭

以 上